

日本メディア学会  
第40期第7回理事会 議事録

日時：2026年3月7日（土）10：00～12：30

場所：Zoomによるオンライン開催

出席者（20名）：理事＝阿部、飯田、伊藤、太田、小黒、音、澤、四方、千葉、辻、中、林、藤田（真）、松尾、

松永、水越、光岡、山口、山腰 / 監事＝柴野

欠席者（5名）：理事＝河崎、津田、藤田（結）、西田 / 監事＝土屋

事務局出席者（4名）：安、イム、藤嶋、松村

1. 審議事項

1. 第40期第6回理事会議事録（案）について（総務担当）

→ 原案通り承認された。

2. 2025年度決算案、2026年度予算案について（総務担当）

→ 2025年度決算については収入が概ね予定通り推移していること、ならびに大会運営費等の支出状況について報告された。2026年度予算については、必要に応じて5月の理事会で修正を行うこと、また積立金の活用方法等について引き続き検討を進めていくことを確認のうえ、原案通り承認された。

3. 2026年春季大会のプログラムについて（企画委員会）

→ 発表申込者の会員資格に関する取扱いについて議論があり、5月16日の理事会までに入会が確認されない場合は当該企画を取り下げの方針で対応することとし、原案通り承認された。あわせて、学部生以下の参加費無料化についても確認された。

4. 大会におけるポスターセッション表彰制度の創設について（企画委員会）

→ 学会制度改革ワーキンググループからの提起を受けて、企画委員会が検討した表彰制度案について提案があり、選考方法、表彰のタイミング、副賞等について意見交換が行われた。来年の春季大会においてテストケースとして実施し、その結果を踏まえて改めて提案することとした。

5. ダイバーシティ推進WG 活動進捗および春季大会企画について

（ダイバーシティ推進ワーキンググループ）

→ 春季大会におけるワークショップ企画、第 38 期に実施したダイバーシティ意識調査結果の周知および啓発、ならびにメンターシップ制度に関するアンケート実施について、いずれも承認された。

6. 論文の転載許可について（編集委員会）

→ 新曜社からの依頼について、承認された。

7. 会員の入退会について（総務担当）

→ 入会希望 23 名、退会希望 9 名について、承認された。

8. その他

→ とくになし。

（次頁に続く）

## 2. 報告事項

### 1. 一般会務報告

#### 1) 事務局報告

・委員会および分科会の会計報告、および総会資料原稿の締切について

→ 締切について周知された。

#### 2) 委員会報告

##### (1) 企画委員会

→ とくになし。

##### (2) 研究活動委員会

→ 社会情報学会・日本メディア学会の修士論文発表会について、20件の応募があったことが報告された。3月28日13時よりオンラインで開催予定であり、本学会会員にも参加を呼びかけることとし、詳細は追って報告することが共有された。

##### (3) 編集委員会

→ 『メディア研究』108号は3月下旬刊行予定であること、109号は現在査読作業中であること、110号は4月に投稿募集を開始する予定であることが報告された。あわせて、投稿募集要項の変更を検討していることが報告された。

##### (4) 国際委員会

→ 韓国言論学会との交流について説明があり、日韓シンポジウムの開催形式について検討中であることが共有された。

##### (5) 学会制度改革ワーキンググループ

→ 賛助会員制度について引き続き検討中であることが報告された。

##### (6) ダイバーシティ推進ワーキンググループ

→ 審議事項における報告内容と同様。

### 2. その他

→ 会長より、2月に韓国言論学会会長と面会し、今後の両学会の協力のあり方について意見交換を行ったことが報告された。詳細については国際委員会と協議のうえ、改めて報告することとした。

以上